

# 国際理解講演会

3月4日（金）2限  
海外から見た日本・  
国際社会で働くということ

公益財団法人ひょうご産業活性化センター常務理事の吉田哲氏をお招きし、国際文化情報学科の1年生、2年生を対象に、国際理解講演会が実施されました。吉田氏は昨年度まで、兵庫県が姉妹提携をしている西オーストラリア州の兵庫文化交流センターの所長をされており、兵庫県と海外の交流についてもお話をしてくださいました。留学をするにはどうすればよいか、海外で働くにはどのような仕事があるのか、また高校生の間にしておくべきことは何かなどについての具体的なお話を聞くことができました。



会場の図書室に、国際文化情報学科の1年生と2年生が集合しました。

姉妹校の Eaton Community College のある西オーストラリア州の説明もしてくださいました。兵庫県は、7つの国、地域と姉妹・友好提携を行い、様々な分野で交流を展開しているということを知りました。



### 【生徒の感想（抜粋）】

- ・兵庫県がこんなにも外国と交流していることを知り、驚いた。
- ・兵庫県は思っていたよりも多くの姉妹都市があることがわかりました。吉田さんも学生時代は多く英語に取り組んでいたと聞いて、やっぱり積み重ねの結果が将来の仕事に生きてくるのだと改めて思いました。日本の良さがもっと世界に広まるような活動に積極的に参加するべきだと感じました。
- ・世界では、日本の評判がよいということなので、日本を誇りに思い、日本を世界に売り込む。日本はもっと積極的になるべきだと思った。
- ・実際に海外で働かれた方の話を聞けることはなかなかないので、とても貴重でした。大学などでインターンシップを利用したり、海外で働いたり、留学などにも挑戦したいと思いました。もっと英語を話せるようになりたいなと思いました。
- ・今回の講演会は私にとって、とても興味のある話でした。私は、大学で留学をしたいと考えています。そのための大学や制度をもっと理解しなければいけないと思いました。そして大学の留学では、奨学金をもらえるようになっていくと知って、とてもすごいと思ったし、これから国際社会になっていくんだなあと改めて思いました。私は海外で働きたいと思っています。今日、知っただけでもたくさんの仕事があり、びっくりしました。そして、私も国際社会に貢献できる人になりたいと思いました。
- ・留学のことや、海外での仕事のことなどを詳しく教えていただいた。実際に海外で働いていたからこそ分かることを聞けてすごく参考になった。
- ・私は、夏休みに実際に Eaton Community College に行かせてもらいました。西オーストラリア州は自然が豊かないい場所だと思いました。西オーストラリア州兵庫文化交流センターも行かせてもらって、日本語を勉強している現地の人に日本語を教える授業も体験させてもらいました。私たちが必死に英語を学んでいるようにオーストラリアの人も日本語を必死に学んでくれていてとても嬉しいなと思いました。私はこれからもこのような体験を通して、他国の文化を学んでいきたいなと思いました。
- ・今回の国際理解講演会は、自分にとってとてもためになる話がたくさんあり、おもしろかったです。体験談だけではなく、オーストラリアやアメリカの地理、国旗なども教えていただいて、初めて知ったことがたくさんありました。また、一番印象に残っているのは日本の魅力についてです。「おもてなし」や「伝統文化を活かしたデザイン」など、改めて日本文化の素晴らしさに気がつきました。今、取り組んでいるスピーチ・コンテストの題が日本文化に関わるものなので、参考にしたいです。吉田さんが学生時代にされていた勉強の方法を自分も挑戦してみたいです。貴重な講演会をありがとうございました。